

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375200629
事業所名	グループホームペガサス春日

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価 ○
	今年度は、感染症問題があることで地域の方との交流が行われていない状況であるが、地域の方との交流については、併設の特養とも連携して実施しており、合同の行事である秋祭りの際には、多くの地域の方の参加が得られている。また、例年は、ホームでも清掃活動への参加や中学生の職場体験の受け入れ等も行われている。	
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価 ○
	今年度は、感染症問題の状況をみながら会議の開催の判断を行っており、今年度は、令和2年7月に会議を開催している。会議の際には、様々な分野の方の参加が得られており、ホームからの詳しい報告を受けながら、ホームへの理解を深めてもらう取り組みが行われている。	
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価 ○
	今年度は、感染症問題があるため、様々な会議等が中止になる等の影響が出でているが、例年は、市内の介護事業所が集まる連絡会には、ホームからも参加する機会をつくり、情報交換等の機会につなげている。市の介護相談員や地域包括支援センターとの情報交換の機会もつくられている。	
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価 ○
	現状、家族との交流が困難になっているが、例年は、併設事業所との行事の他にも、家族も参加する食事会の開催等、家族との交流の機会をついている。家族からの要望等については、所長代理(管理者)の他にも所長(施設長)も対応することを明記している。また、毎月の利用者毎の便りの作成が行われている。	
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価 ○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価		○

備考欄

運営推進会議については、令和2年5月、9月、11月、1月は、文書にて実施している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】